

# リュウキュウガキ

がくめい  
学名 *Diospyros maritima*

かめい  
科名 カキノキ  
べつめい  
別名 クサノガキ



く ぶん 区 分  
もくほんるい  
木本類

ぶん ぶ 分布  
かごしま とくのしまいなん おきなわ 台湾、  
鹿児島 (徳之島以南) 沖縄、  
マレーシア等

は かたち 葉 の 形  
だえんけい  
楕円形

は ぶち 葉 の 縁  
ぜんえん  
全縁

は さき 葉 の 先  
どんけい  
鈍形

は しゆるい たんよう 葉 の 種類 単葉

は つきかた ごせい 葉 の 付方 互生

は きぶ くさびがた 葉 の 基部 くさび形

み しゆるい えきか 実 の 種類 液果

はな がくいろ しろいろ たんおうしょく 花・萼色 白色、淡黄色

せつ 説 山野に生育する常緑の中高木で、樹皮は滑らかで黒褐色です。若い枝ははじめ小さな毛がまばらに生えますが、のちに毛は無くなります。葉は薄い革質で表面は光沢があり、裏面は無毛で、長さ5-17 cm、幅3-9 cmです。実は球形で、はじめ黄褐色の毛がありますが、あとから無毛になります。大きさは径2-3 cmで黄色く熟しますが、実は有毒です。